

## 市場調査

# プレカット工場アンケート パネル化とPC&建方進む

プレカット工場を拠点に、木造住宅の躯体のプレカットを行っている業界（以下、プレカット業界）では、住宅以外の分野（非住宅分野）を含めた建築物全般の木造化の増加などを背景に好業績が続いており、今後は減少し続ける労働者の対策として建て方工事の支援やパネル化に向けた準備が進められている。

木造住宅のCAD\CAMシステム大手のネットイーグル（福岡県福岡市、祖父江久好社長）では、1月17日から2月20日の約1カ月にわたって全国のプレカット工場を対象としたアンケート調査を実施。対象となった340社中184社（回答比率54・1%）から回答を得ており、今年4月にその調査結果を公開した。

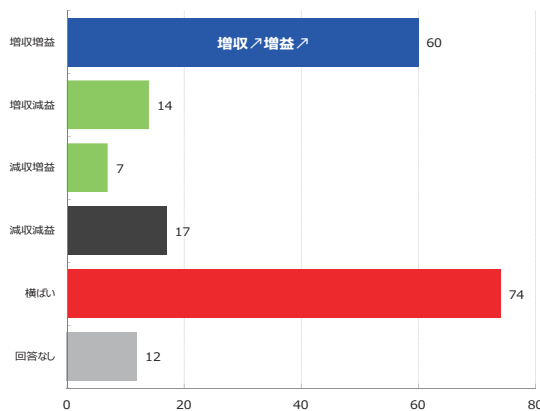
### プレカット業界は 好調に推移

国土交通省によると、2017年の新設住宅着工戸数は、前年比0・3%減の96万4641戸となり、増税前の駆け込み需要に次ぐ勢いを見せた前年に比べて3年ぶりの減少となったが、90万戸後半を維持している。

調査結果によると、「Q1：今期の業績予測はどんな状況ですか？」では「増収・増益」が60社（33%）、「増収・減益」が14社（8%）、「減収・増益」が7社（4%）で、「増収」または「増益」と回答した企業が81社（45%）となっており、前年から好業績が継続していることが伺えた。

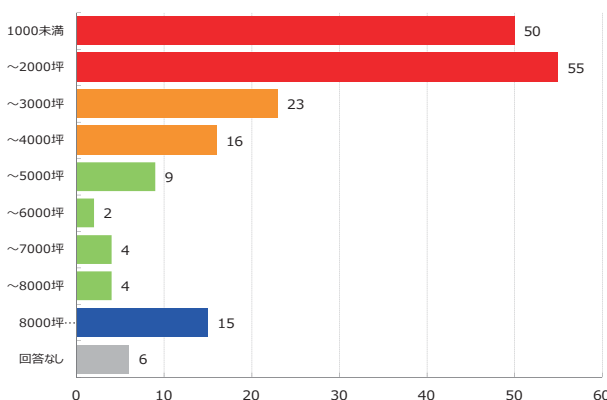
また、「Q2：今期の月産（平均）加工坪数はどのくらいですか？」では、4000坪未満が144社

（79%）、4000坪以上8000坪未満が19社（10%）、8000坪以上が15社（8%）となっており、生産規模の差はあるものの、こちらも業界環境は引き続き好調であると判断している。



増収↗増益↗	60	33%	45%
増収↗減益↘	14	8%	
減収↘増益↗	7	4%	
減収↘減益↘	17	9%	
横ばい↔	74	40%	
回答なし	12	6%	
<b>Total</b>	<b>184</b>		

Q1. 今期の業績予測はどんな状況ですか？



1,000坪未満	50	27%	57%
~2,000坪	55	30%	
~3,000坪	23	13%	
~4,000坪	16	9%	
~5,000坪	9	5%	22%
~6,000坪	2	1%	
~7,000坪	4	2%	
~8,000坪	4	2%	
8,000坪以上	15	8%	18%
回答なし	6	3%	
<b>Total</b>	<b>184</b>		

Q2. 今期の月産（平均）加工坪数はどのくらいですか？

### 消費増税や 働き方改革への対応

消費増税は2019年10月に10%への引き上げが予定されている